



# 石田としはる活動ニュース



Social Welfare Organization Saiseikai Imperial Gift Foundation, Inc.

## 済生会栗橋病院現地存続を求めて

済生会栗橋病院が加須市へ移転する「覚書」の話はどうか。移転を中止するために私達は何をすればいいのか。真剣な思いと心配の声が聞かれます。

平成元年に旧栗橋町が誘致をし、救急医療を担う中核病院として私達の命と健康を守って来た大切な病院です。高齢化社会が進む中今以上に地域医療にとって必要な病院です。私も地元栗橋地域の議員として、現地に存続できるよう頑張ります。

これまでの経過と、移転問題が現在どのような動きになっているのかを報告致します。

### 署名を添え6箇所に要望活動

4月、移転問題が明らかになり、栗橋地区を中心に、移転の『覚書』の白紙撤回と現地存続を求める1万4248名の署名が集まりました。署名を携え済生会埼玉県支部を始め、埼玉県知事など関係部門6箇所に、五霞町と共に要望活動を進めて来しました。

### 済生会は地域の合意形成を

7月1日には「済生会栗橋病院あり方検討委員会」が病院内に設置されました。安定した医療提供の継続、医療機能の強化を目指し、老朽化が進む病院施設のあり方を取りまとめる。構成委員は、久喜市・加須市・医師会など10名で構成。期間は平成29年3月31日までとしています。

### あり方検討委員会で議論始まる

委員会では栗橋病院の現状と課題が報告され、病院施設の老朽化に伴う修繕費の概算は、13年後で約40億以上かかる。医師確保が極めて困難で、必要最低限の人数や、救急救命の医師が確保できていない。

4月1日新久喜総合病院が開院し、24時間365日救急を受け入れ、救急搬送の一局集中が進み「様変わり」している。地域医療構想と包括システムの構築が課題となっている。施設整備のあり方は「現状の維持は考えられず、現在地での建て替えか、現在地以外での建て替えか」に絞られるなど議論がされています。

### 久喜市は新たな支援を実施

9月議会、久喜市は国の特別交付金を活用し、3次救急の実現を求め約4800万円の支援を新たに決定。更に、栗橋ボートピアの基金を活用し、これまで5000万円を限度に「備品購入」に限り1/2の助成をしていました。それを今年度からは病院の「施設整備」も活用範囲に加え、拡大することを決定。議会でも可決しています。

### 加須市 誘致への取組は

加須市は、建設基金25億円と、病院の敷地4万平米を準備中で、議会も可決しています。土地の広さは現在の栗橋病院全体の敷地と同じぐらいです。

### 一般質問で更なる支援を求める

借地料の支払がある済生会栗橋病院。「土地確保など更なる支援が必要ではないか」との質問に「計画案が示されなければ検討することができない」との答弁でした。

### 石田利春の思い

#### 医師を増やす施策が求められる

県の医師数は人口10万人あたり全国で一番少なく、利根医療圏はさらに少ないのが現状。医師を増やす施策が必要です。しかし、医師を増やすと医療費が増えると国は抑制的です。偏在性だけでなく、絶対数も少ないのです。

#### 病院存続 3つのキーワード

- ① 地元住民のニーズがあるか。
  - ② 医療経営のノウハウ、智慧があるか。
  - ③ 決定的なのは人材、医師がいること。
- この条件が加須市に移転することで、改善が見込まれるのか。利根医療圏としての議論が求められるのではないのでしょうか。



### 一般質問から報告

## 理科大跡地に 大規模給食センターを建設



日頃接する調理員さんが、直接子ども達に語る「食育」。自校給食だからこそ。

### 自校方式優れた学校給食は 継続し拡大すべき

問 市内すべての小中学校34校の学校給食1万2000食を調理する給食センターを建設し、2020年に稼働させる計画だが。自校方式による学校給食は、食育の面や、温かい給食をすぐ食べられるなど優れており、栗橋地区の自校方式による給食の継続を求める。

答 近い将来施設及び設備の改修が必要、衛生管理や費用対効果を踏まえ、検討。自校方式が優れているとは考えない。

自校方式による給食施設は教育効果が大きいと考え、自校での調理を実施している自治体は多く、近隣では春日部市、草加市などで実施し、センター方式から切り替えている自治体さえあります。

今回センター方式が実施されれば、この先50年近くは継続されるでしょう。給食は毎日食べるのです。将来の食生活にも影響を与えます。

学校給食法は「児童及び生徒の心身の健全な発達に資するものであり、かつ、児童及び生徒の食に関する正しい理解と適切な判断力を養う上で重要な役割を果たすもの」となっています。未来の子ども達に誇れる学校給食を継続し、拡大すべきです。

# 液状化対策は、市民に寄り添い実施を



地下水位低下工法による液状化対策工事実施中

東日本大震災から7年。液状化が生じ、終の住まいとして建てた家屋が液状化で次々の崩れた記憶を忘れてはならないと思います。

南栗橋地域では、液状化対策として、地下水位低下工法、(道路部に配水管を埋設する工事)が、実施されています。

工事進行に伴い問題点など質問しました。

問 工事中に事前調査を実施した「結果を知らせる」としてがいくつかのようには知らせていくのか。

答 周知の仕方についての確認を「再生南栗橋」の中でお知らせし、個別の対応という形も考えている。

問 被災者住宅再建支援制度。(久喜市独自の支援) この工事は2年間で7.5cm沈下するとのデータが示されている。申請期間を更に2年は延長すべき。

答 工事の進捗状況とか総合的な状況を見て検討する。

問 工事終了後の地下水位、地盤沈下のデータ把握は重要。検査体制を整えることが必要では。

答 国のガイダンスに基づきモニタリングを実施していく。

## 地盤沈下により冠水が 対策を

問 南栗橋12丁目は、冠水がひどく対策強化が必要。液状化対策と一体に進めるべきと考えるが。

答 排水ポンプの設置など、その都度対策を講じており液状化対策工事において冠水対策工事を行うことは考えていない。

問 一般的な冠水対策しか実施しないとの答弁だが、ここは集中的に液状化が起きた場所であり、それを踏まえ実施する必要がある。最近の動きも含めてもう一度答弁を。

答 確かに以前から冠水の被害があり、強制的に排水するポンプを2箇所設置し、これまでも冠水に対する対策は講じて来た。今後現地の状況を見ながら必要な対策は講じていくが、液状化対策事業の中で冠水対策と一緒にやるということは考えていない。

## 液状化被災に対する支援 市民によりよい実施を

★「被災者住宅再建事業」

久喜市独自の支援事業。平成27年度も新たに7件の申請があり、累計で69件。金額累計で約5584万となつたが限度額からみると40%。申請件数約55%の支援にとどまっている。被害が出ているのに支援が届かない状況から、「再建支援金」として全ての人に届く支援をすること。

## ★家屋傾斜への補償

工事後、最初の2年間で約96%の沈下が見込まれる。家屋傾斜などへの補償は2年間で1000分の3傾斜があった場合としているが、測量期間を2年間に限定せず、事業実施に伴う経過をしっかりと把握し、補償は、家屋傾斜に限定せず住民合意のもと補償を進めること。

地方自治法 第一条  
地方公共団体は、住民の福祉の増進を図ることを基本とする

## 国保税一百万円の引き下げを

国保加入者の方は、非正規雇用や退職された高齢者が加入。相対的に所得が低いことから構造的に赤字になり、どこの自治体でも財政支援を実施しています。久喜市の繰入は約2億円強。それでも久喜市は9億円の貯金と9億円の繰越が。これ以上基金を積みこくはないと考える。平成27年度約7千万支援助した分を繰出してしまった。「えっ!」「それ違うでしょう」と言いたい。戻す先は、高すぎて払いきれない市民に戻すべきです。消費増税、年金削減で、1000万以下の所得の方が40%以上です。

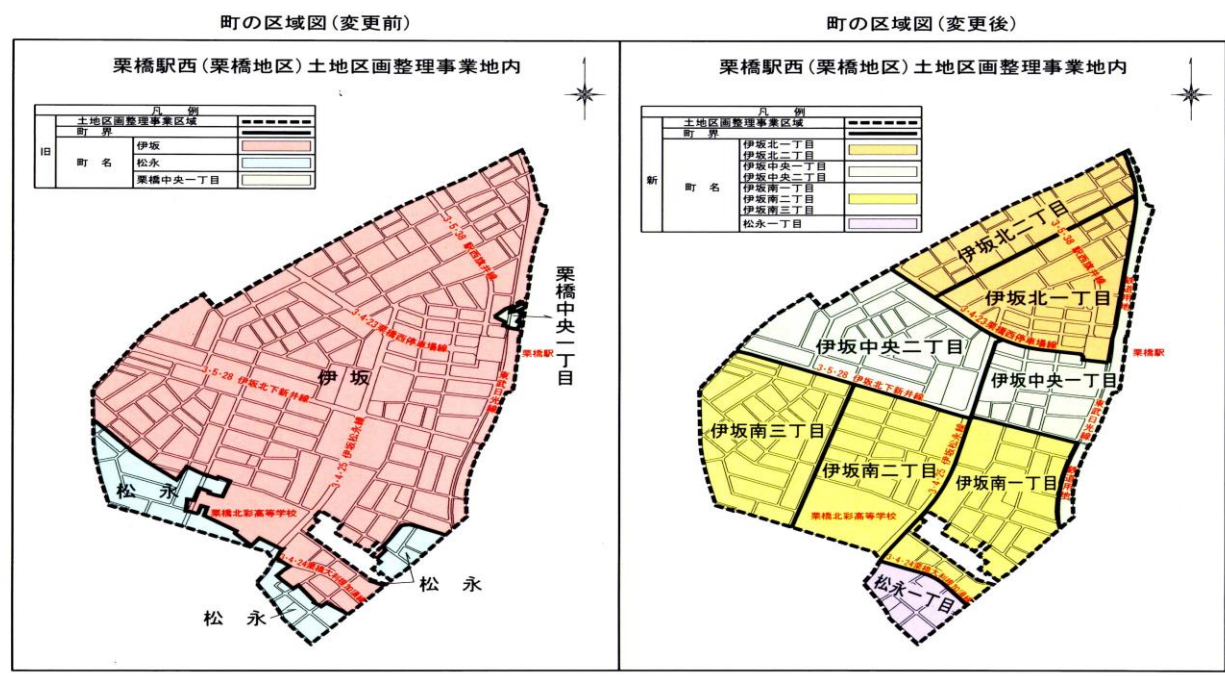
## 純利益が約9億円 水道料金は引き下げ可能

合併後、水道料金を統一した際に計画された水道ビジョンより、大幅な事業計画の前倒しを推し進めて来ました。そのような中でも、2015年度の水道会計は純利益が約9億円。現金残高は約31億円となりました。

久喜市の水道料金は県内でも高い位置にあります。消費税増税や年金引き下げなど厳しい生活が強いられるのです。暮らしを応援する施策が求められます。

使用料10%引き下げののに2.5億円です。引き下げは充分可能です。漏水調査を実施し、約27万m<sup>3</sup>、金額で約4300万円相当の効果がありました。引き続き、実施すること求めました。

## 伊坂地区 区画整理地内 区域名が示される



## 栗橋駅西区画整理事業

1982年にスタート。2016.3.31現在事業にかかった費用は114億7500万円。その内一般会計からの繰入金で81億4360万円と事業費全体の7割を税金で実施したことになります。

区画整理地内に公園整備が義務付けられていますがまったく進んでいません。緑を生かした公園整備など区画整理事業と一体に進めるべきです。

9月議会に伊坂地区の「区域名」が明らかになりました。基本的には地元の区長さんが中心になり決定したとのこと。伊坂南一丁目内の「白地部分」は「伊坂苑」です。

区画整理事業は平成34年3月31日まで延長することになりました。